

永田小通信

2022.11.9号

分期式にて～6年代表児童のスピーチより

前期を振り返って僕が一番心に残っているのは「日光修学旅行」です。小学校生活最初で最後の宿泊を思いっきり楽しみ、最高の思い出をつくることができました。なぜ最高の思い出をつくることができたかという、みんながルールやマナーを守り、責任をもって過ごせたからだと思います。個人ではなく、「永田小学校」の一員として責任感をとても強く感じる出来事でした。

また、僕は前期、元気に挨拶することもがんばりました。永田小は伝統的に挨拶を大切にしています。永田小のスローガンの「広がれ NAGATA の輪」にも、「あいさついっぱい」が入っています。挨拶をすると、した側もされた側も気持ちがいいです。そんな挨拶が僕はとても好きです。

永田小の一員としてどうすればいいのか。

僕が思うのはどこにいても挨拶を大事にし、ルールやマナーを守って行動しながら、いろいろな人に永田小を素敵だと思ってもらえるように生活することだと思います。僕も後期、永田小の一員でよかったと、誇りをもって卒業を迎えられるように生活していきたいです。

6年生のこうした立派な姿が、永田小の伝統を創っていきます。卒業に向けて、さらによい姿を後輩にたくさん見せて行ってほしいと思っています。

